

2024 年度 卒業生アンケート 結果

卒業生の近況把握および、教育内容や学生サービスの改善を目的として、2023 年度卒業生に対して卒業後の状況等に関するアンケートを実施した。今後、調査結果をもとに教育活動、学生サービス等の改善を検討していく。

実施対象：2023 年 9 月～2024 年 3 月に本学を卒業した卒業生 591 名

実施方法：メール・ハガキにて依頼し、Google フォームより回答

実施期間：2024 年 10 月 1 日（火）～ 2025 年 6 月 30 日（月）

回答者数：74 名

設問 1 卒業時の進路を教えてください。

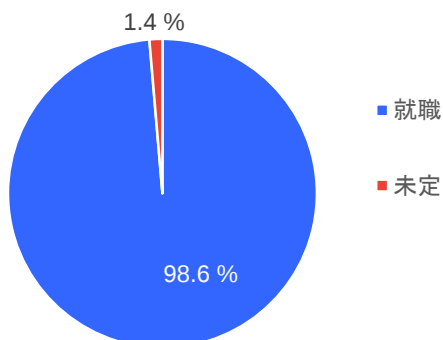


図 1.卒業時の進路

設問 2 卒業時に就職された方に伺います。契約は無期雇用、有期雇用のどちらでしたか。

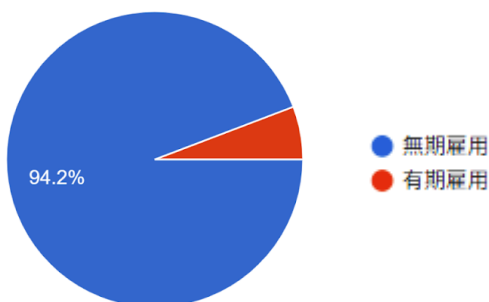


図 2.卒業時の雇用形態

設問 3 現在の状況について教えてください。

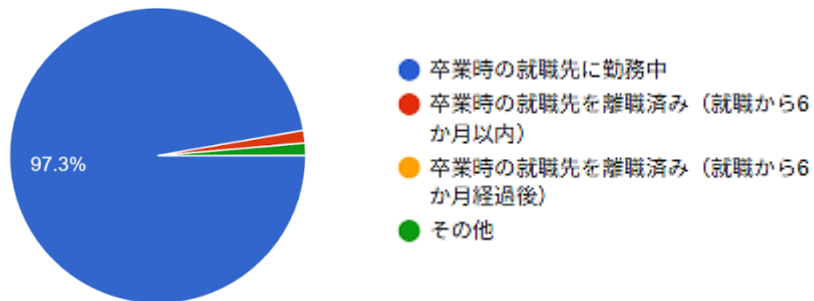


図 3.現在の状況

設問 4 卒業時の就職先を離職済みの方に伺います。離職理由は次のどちらですか。

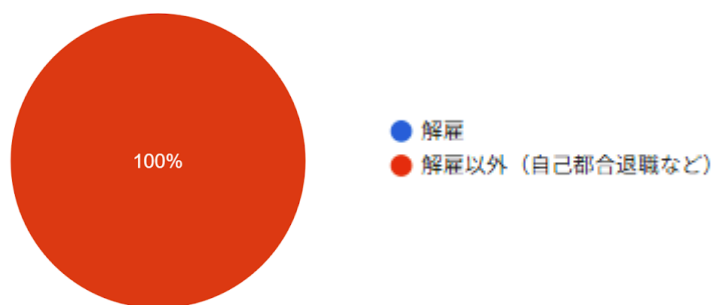


図 4.離職理由

設問 5 -1 在学中の就職活動についてお尋ねします。いつ頃から就職活動を始めましたか。

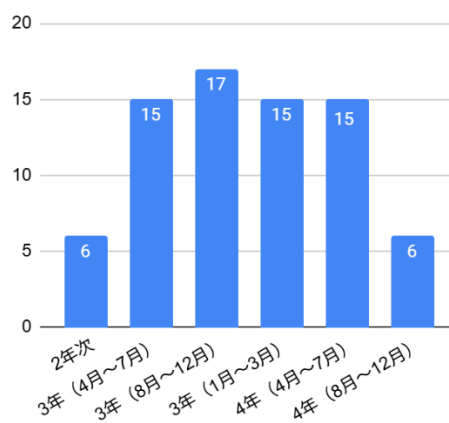


図 5 .就職活動の開始時期

設問 5-2 在学中に役立った大学のキャリア支援を教えてください。

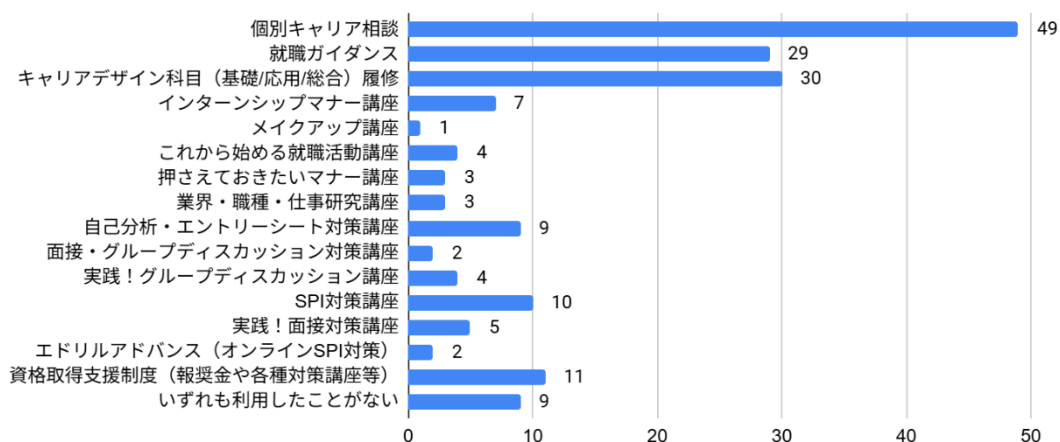


図 6.役立った大学のキャリア支援

設問 5-3 就職活動で役立ったサービスやツールを教えてください。（自由記述）

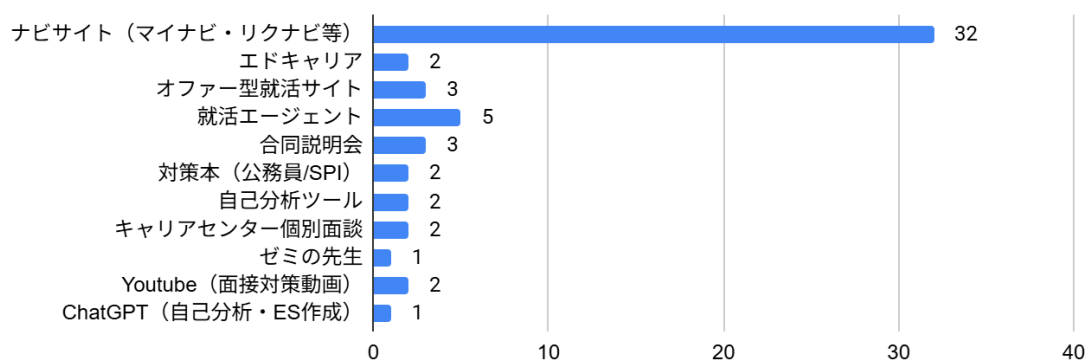


図 7.役立った就活支援サービス・ツール

設問 6-1 在学中インターンシップに参加しましたか。

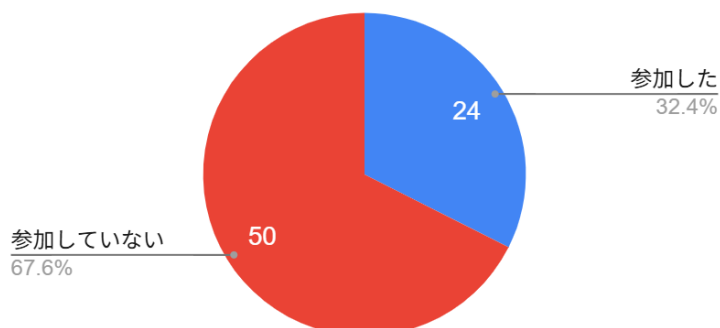


図 8.インターンシップ参加状況

設問 6-2 （インターンシップへ参加した方へ）インターンシップに参加した時期を教えてください。

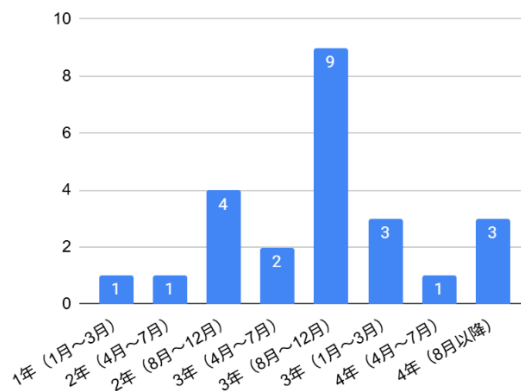


図 9.インターンシップ参加時期

設問 6-3 （インターンシップへ参加した方へ）インターンシップへ参加した企業数を教えてください。

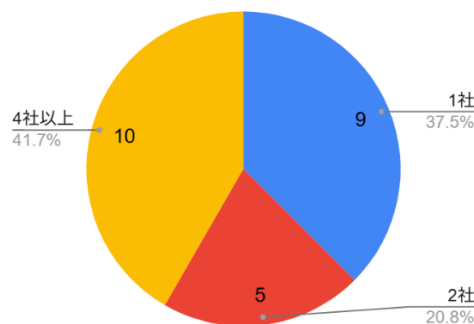


図 10.インターンシップ参加企業数

設問 6-4 （インターンシップに参加した方へ）インターンシップの参加は就職先など進路を選択する際に参考になりましたか。どのような点が参考になったかなど、教えてください。

- ・実際に働いている人のリアルな声を聞いた。
- ・会社によって同じ職種名でも少しやり方が違ったり、思っていた仕事と違ったりすることが、インターンシップに参加することで気が付いたので、気になっている会社でインターンシップがある会社はぜひ参加したほうが良いと思います。長期のものも参加しましたが、じっくり会社を知ることができて、とてもいい経験になりました。
- ・自分の向き不向きや、目指す進路先について深く考えるきっかけとなりました。
- ・現場での仕事を肌で感じる事ができた
- ・自分の不向きを知った（立ち仕事や体力仕事）
- ・周りの就活生の意識の高さに危機感を持てたので参考になりました。
- ・今の就職先のような仕事をしたいと思えた
- ・職場の雰囲気わかり、そこで働くイメージを持てた。

設問 7 大学時代のキャリア支援について良かったこと、もっと支援して欲しかったことがあれば教えてください。

- ・履歴書の添削が有難かった
- ・SPI 対策用の参考書を頂けたことが非常に有難かったです。
- ・キャリアセンターでは、たくさんお世話になりました。面談でのご支援が、本当に支えになっておりました。じっくりお話を聞いてくださり、今どうするべきなのかを明確にすることができました。皆様のご支援のおかげで、希望する職につくことができ、現在も楽しく仕事できています。もし可能であれば、エンタメ志望者用に、マスコミ学科との就活連携などがとれるシステムがあったら嬉しかったかなと、振り返ると思います。
- ・個人面談があったことで、就職活動へ前向きになりました。全体学部が対象のキャリア科目は、1,2 年次に受けることを推奨した方が、将来を早めに見据えて講義を取ることができると思いました。
- ・希望している会社へ提出するエントリーシートや書類の文面や中身を何回も見ていただけたことが大変ありがたかったです。加えて、就活の相談や面接の練習、spi 対策講義もあり、就活で必要なことを支援していただきました。家族や友達には聞きにくく、教える知識を持っている人に聴けるのは精神的にも励みになりました。
- ・個別相談がとても良かった
- ・インターンシップや、行きたい業界へのアルバイト等をやった方がいいことを勧めてほしかった。特にマスコミ系は学生時代にどれだけマスコミ業界に関わっていたかが大事だった。

設問 8-1 卒業後に、江戸川大学在学中に学んだことが役に立っている、生かされていると感じたことがあれば教えてください。

- ・ゼミ活動で、まわりと連携を取る力ややり抜く力がとてもついたかなと思っていて、その点は今とても役に立っていると思います。
- ・他学科履修制度を利用した学びも、今後の目標に直結する学びがあり、今でも授業の資料を開いています。
- ・ゼミ長として責任持って仕事に挑む気持ちは、就職後に役立ちました。
- ・映像制作の基礎とコミュニケーションの大切さ
- ・エクセルやワードは仕事で使うため、それらのソフトに触る講義があったことや、パソコンを常に使っていたため、パソコン自体に慣れることが、大変に役に立ちました。【複数回答あり】
- ・心理学で学んだ知識【複数回答あり】
- ・プログラミングの基礎知識【複数回答あり】
- ・役立っていると感じるのは、AI を活用したゼミ活動です。職場では、AI と共存し人間が AI を使いこなして、作業効率を高めることが求められます。職場でも在学中に学んだ AI ツールを活用することで、作業効率の向上だけでなく、他の社員との差別化も図れています。また、大学で AI を使用する際に培った経験があるため、情報セキュリティにも配慮しながら安心して AI

を活用できています。

- ・資格支援
- ・キャリア系の科目を履修したお陰で、社会に出て役立つ事がありました。【複数回答あり】
- ・様々な媒体を通したコミュニケーションの手法を学んだと伝えると、情報発信の重要性に重きを置かれている上司から好意的な反応を頂けます。学生時代から、発信者としての目線と受け取り手としての目線を養えたことはこれからの仕事にも多く生かされていくことと思います。
- ・特に文章の作成やゼミでの実技演習は仕事に直結している。
- ・地方地域の観光振興等学びになりました。
- ・旅行業務取扱管理者に関する学習
- ・アカスキ、組織活動
- ・広報・PR について該当部署の方とお話できたこと
- ・ゼミにおいて身に付いたレポートや卒論などで能動的に取り組む姿勢は、職場においても新しいスキルを身につけるのに役立っていると思います。
- ・秘書検定勉強によるビジネスマナーなど【複数回答あり】
- ・ペープサートや手遊びなど、主に実技の部分。【複数回答あり】
- ・保育園実習で書いていた日誌

設問 8-2 卒業後に、江戸川大学在学中にこんなことを学びたかった、こんなサポートがあれば利用したかった、と感じたことがあれば教えてください。

- ・オンライン上で個別面談・担当の方の予約ができたらよかった。
- ・本が安く買える制度(図書館の本が買えるなど)があると嬉しかったです。資格勉強の本などが高いので、少しでも安くなると嬉しいなと思いました。
- ・学生の間は無料で受けられるデジタルハリウッド講座をもっと沢山受けてみたかったです。
- ・学校のサイトの、卒業が受けた企業や、面接の時のことが書いてあるページや情報については、就活後半で知ったため、もっと活用したかったと思いました。
- ・テレビ番組ごとの具体的な働き方やスケジュールイメージ。(ニュース、情報、バラエティ、ドラマなど)業界に入ってから違いを知ることがたくさんあったから。
- ・保護者対応について詳しく学びたかった。
- ・卒業生から実際に話を聞く体験がほしかったです。ありはしましたが、どうしても人数が少なかったり、自分が興味のある職種が少なかったりとあまり役立った記憶が無かったので、学科に適した職種についた人から複数話を聞きたかったです。
- ・新入社員講座(服装や振る舞い・言葉遣いなど)
- ・もう少し社会人としてのマナーに関する学びがあるとよかったかなと思います。
- ・IT 関係の学部があるため、IT について勉強をしておけば良かった。
- ・趣味である筋トレをより理論的に行うために栄養やトレーニング知識をつけたかった。